

学友会ニュース

No.267

発行日：令和7年3月25日
発行：芦屋川カレッジ学友会
<https://ac-gakuyukai.com>



会員限定

芦屋川カレッジ学友会

令和7年度総会 & 新入会員歓迎会

高島峻輔市長との対話集会

芦屋の未来や発展について熱い想いを語る



41期生の皆さまの入会を心から歓迎いたします

4.14(月)

9時45分開場

10時～11時30分

10時30分より対話集会

ルネサンス クラシックス芦屋
ルナ・ホール

第1部 令和7年度学友会総会

令和6年度報告、令和7年度事業計画他

第2部 新入会員歓迎会

高島峻輔市長との対話集会

総会終了後の新入会員歓迎会では高島峻輔市長に「JR芦屋駅南再開発の進捗状況と芦屋の未来」をテーマに語って頂きます。新しい仲間芦屋川カレッジ41期生の皆さまの入会を心から歓迎いたします。ぜひご参加下さい。



5月講演会のご案内

～日本を取り巻く環境～

国際紛争を俯瞰し、欧州、中東、インド太平洋の各情勢についてお話を伺います。

と き 5月12日(月) 14時～15時30分
ところ ルナ・ホール

講 師 元統合幕僚長 河野克俊氏



自由投稿

37 期同好会活動紹介～近江八幡探訪～ 芦みな会 (37 期) 副代表 渡辺敬介

芦みな会歴史探訪倶楽部では年に数回、近畿各地の史跡・名所を訪問し、その歴史を勉強するとともに名物料理を味わっています。本稿では一例をご紹介しますと思います。

昨年 9 月 27 日に、豊臣秀次が築き江戸時代以降は近江商人が拠点とした滋賀県近江八幡市を訪ねました。まず市内の八幡山に登り、八幡山城西の丸跡から琵琶湖の景色を眺めながら、秀次が琵琶湖から市内への堀を作って人や物資の移動を容易にしたことがその後の街の繁栄の基盤となったと、ガイドさんから説明を受けてその功績を偲びました。

下山してヴォーリズ設計のレトロモダンな洋館でデザイン性、実用性に優れたアンドリュース記念館や旧八幡郵便局を見学後に近江牛のすき焼きで舌鼓を打ち、エネルギーを補給。午後はまず堀めぐりの船で約 30 分間、沿岸の煉瓦工場の煙突やNHK連ドラ「朝が来る」のロケに使われたレトロな街並みを楽しみました。乗船前には、やや蒸し暑さを感じていましたが、船で揺られていると心地よい涼しい風が吹き、心と体を癒してくれました。



西の丸広場で

下船してイギリス風の庭園が整備されているラ コリーナに移動、広い店内の散策とバームクーヘンや和菓子の買物と喫茶でひと時の時間を過ごしてから、15 名の参加者全員が無事故で芦屋に帰還しました。

本倶楽部のメンバー同士は、いつも和気あいあいとしやべりながら各所を訪問しています。今後も足腰が元気なうちは活動を継続していく予定です。



八幡堀の船

3 月映画会の報告

3 月 10 日、ルナ・ホールにて映画「オペラ座の怪人」を楽しみました。美しくも哀しい愛の物語に心を打たれました。物語の中心にいるファントムは、その素晴らしい歌声とともに悲壮感が漂い、観る者の心を掴んで離しません。また、クリスティーンとのロマンスは、純粋な愛の形を象徴しており、その対比が物語を一層深くしていました。

映像美と音楽の融合が見事で、特にファントムがオペラ座の地下湖を渡るシーンは圧巻でした。全体を通して、観る者の感情を揺さぶる壮大な作品であり、一度観ると忘れられない映画でした。

参加者は 193 名、担当は企画 G でした。



親睦女性麻雀大会の報告

2 月 20 日、第 3 回親睦女性麻雀大会が市民センター 217 室にて開催されました。厳しい寒さの中、参加予定者 20 名全員の参加で熱き戦いが繰り広げられました。チーム優勝は 35 期 (正保さん、佐藤さん) が勝ち取り、二位は 31 期 A、三位は 28 期でした。また、個人戦優勝は 31 期柳原さんが獲得されました。来年は広い部屋を取り、卓数を 6 ないし 7 に増やし、もっと多くの参加者を募り開催したいと思います (実行委員 鳥川美雄)。



チーム戦優勝・35 期



対戦風景